

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2.6 (10)	職員間でのニーズの共有・同じ目標で同じ視点でのケアの提供、ケアプランにそったモニタリングが行えるようにしていく。	本人・家族の満足度が得られるようなケアプランの作成。	まず全職員がモニタリングについて理解ができていのか確認し、ケアマネを中心に勉強会を開く。全職員が理解ができた後、ケアの共有、ケアプランにそったモニタリングを行っていく。	6ヶ月
2	3.3 (12)	重度化した場合や終末期のあり方についての理解を深める。	重度化した場合や終末期のあり方について知識を深め、今後の受け入れ内容を検討していく。	意見交換や勉強会、施設内外の研修会に積極的に参加し、研修内容を職員間で共有し、知識を深めていく。	12ヶ月
3	4 (3)	運営推進会議の出席者が限定的になっている。	会議の出席者を増やしていくよう働きかける。	テーマを決めて、それに合う出席者に参加してもらう等、交流を広げ、専門的な意見や情報を取得し、施設運営に繋ぎつけていくようにしていく。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNoを記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。